

わくわく 本だな



- ★ = 1・2年
- ★★ = 3・4年
- ★★★ = 5・6年

『キリンちゃん』 ★★★

花形 みつる／作 久本 直子／絵 学研

古い本を「虫ぼし」して見つけた黄色い毛のかたまり。なんと中国の伝説の生物「麒麟」らしい。ぼくは、キリンと名づけて、かうことにした。



『だんごうおです。』(えほん)

平田 昌広／作 平田 景／絵 徳間書店

うっかりかさごに、てんぐはぎ、本当にいるへんな名前の魚。その名前から思いうかぶ「うっかり かさこわす」、「てんぐ はげ」などの楽しいだじゃれがいっぱい。



『おなかいっぱいしあわせいっぱい』

レイチェル・イザドーラ／作・絵 (えほん)

小宮山 みのり／訳 徳間書店

金曜日はいつも、おじいちゃんのお店にちゅうかりょうりをたべに行くんだ。肉だんごのスープに、エビやきそば、わあ、おいしそう。



『かえるのそらとぶけんきゅうじょ』★

村上 勉／作 偕成社

かえるが、空をとぶけんきゅうを始めました。からだをきたえ、かるくてつよいはねをつくり、いよいよはつひこうです。



『100回目のお引っ越し』 ★★★

後藤 みわこ／作 講談社

ぼくのおじさんは、引っ越し屋。今度の仕事で100回目だ。でも、古い家に住むおばあさんは、引っ越ししたくないみたい？



『まいごになった子どものクジラ』

(ちしきの本)

越智 隆治／写真・文 小学館

ボートについてきて、お母さんとはぐれたクジラの子。海にいた人たちが、協力して母クジラをさがします。





『はっけん! がっこうのあっ!』 (えほん)

石津 ちひろ/文 ママダ ミネコ/絵 大日本図書



がっこうってどんなところ?
なぞなぞをしながらがっこうを探検しよう!

『おねえちゃんって、もうたいへん!』 ★

いとう みく/作 つじむら あゆこ/絵 岩崎書店



ママが再婚して、ココにいもうと
ができました。三さいですが、ココ
よりからだが大きくて、すぐにあば
れるので、かいじゅうみたいです。

『しまうまのたんじょうび』 ★

トビイ ルツ/作・絵 PHP研究所



しまうまのたんじょうかいをひ
らくために、サバンナのどうぶつ
たちがはなしあいます。でも、まっ
たくいけんがありません。

『名犬ボニーはマルチーズ ①』 ★★★

ベル・ムーニー/作 スギヤマ カナヨ/絵

宮坂 宏美/訳 徳間書店

ハリーは、強くて大きな犬をか
うのが夢でした。でも、ママがつ
れてきたのは、小さなマルチーズ。
「こんな犬じゃない!」



『願いのかなうまがり角』 ★★★

岡田 淳/作 田中 六大/絵 偕成社

おじいちゃんは、いつもふしぎな
話してくれる。雨の中、雲に向か
って泳いでいき、カミナリのむすめ
と結婚した話など、短い話が七つ。



『ローゼンヒルのばら姫』 ★★★

円山 夢久/作 ひだか あみ/絵 国土社



貴婦人の作法を習うため、親せき
の城にやってきたポーリン。その城
に、ゆくえ不明のばら姫がいるって
ほんど!?



『ぼくのプールサイド』 ★★★

今井 恭子/作 小松 良佳/絵 学研

水が苦手で、プールに入れない健。
ある日、いつも見る夢と姉の言葉がきつ
かけで、幼い頃の海での事故がよみがえ
りました。

『クマを追え! プレット』 (ちしきの本)

あかいわ しゅうご/文 北村 人/絵 学研

犬のプレットは、ベアドッ
グ (クマ対策犬) です。人里
へ下りてきたクマを森へ追い
返すことが仕事です。



『熱帯雨林のコレクション』 (ちしきの本)

横塚 真己人/写真・文 フレーベル館

世界中の熱帯地方の森には、め
ずらしい植物や生き物がいっぱい。
世界一大きな花や、人の顔をした
カメムシにも出会えるよ。



読みたい本、さがしている本は窓口で聞いてね! としょかんのホームページも見てください。

< 編集・発行 > 富山市立図書館 富山市丸の内1丁目4-50 電話 076-432-7273